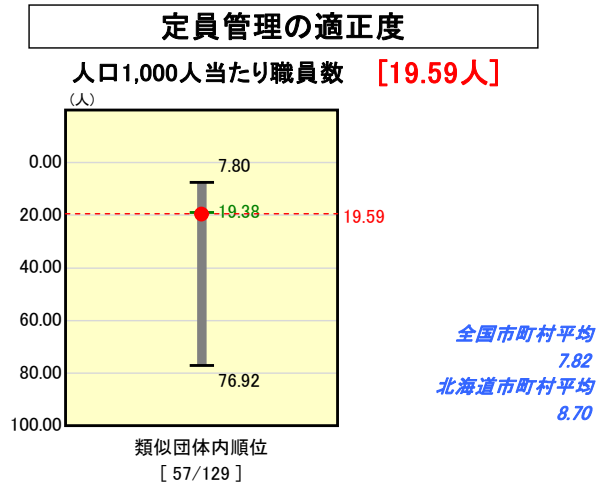
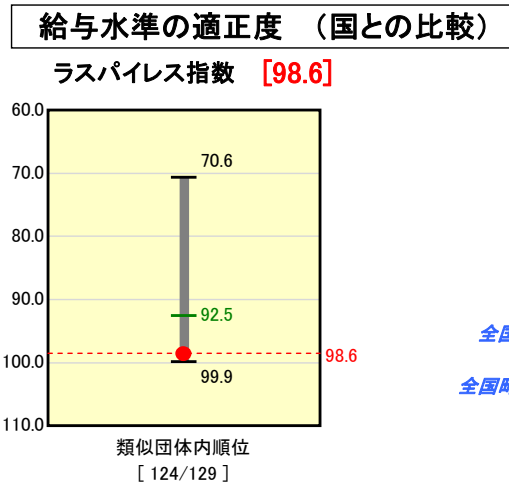
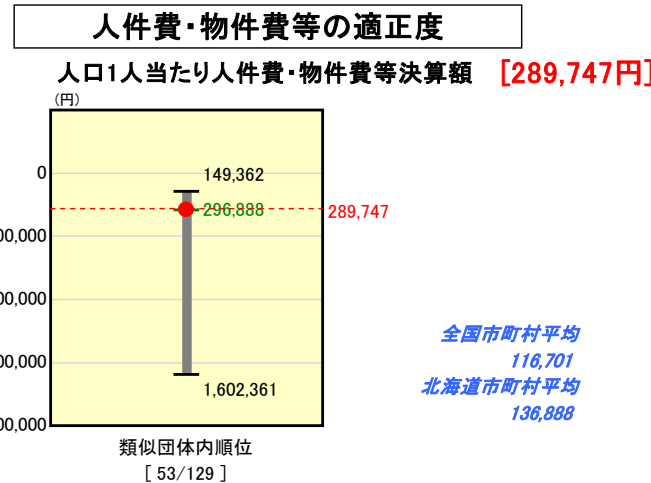
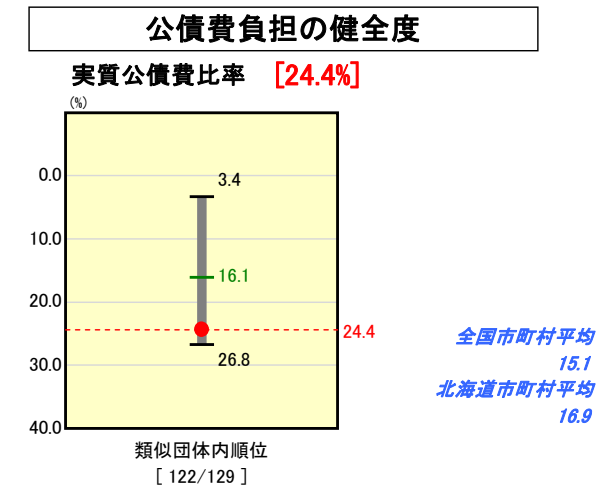
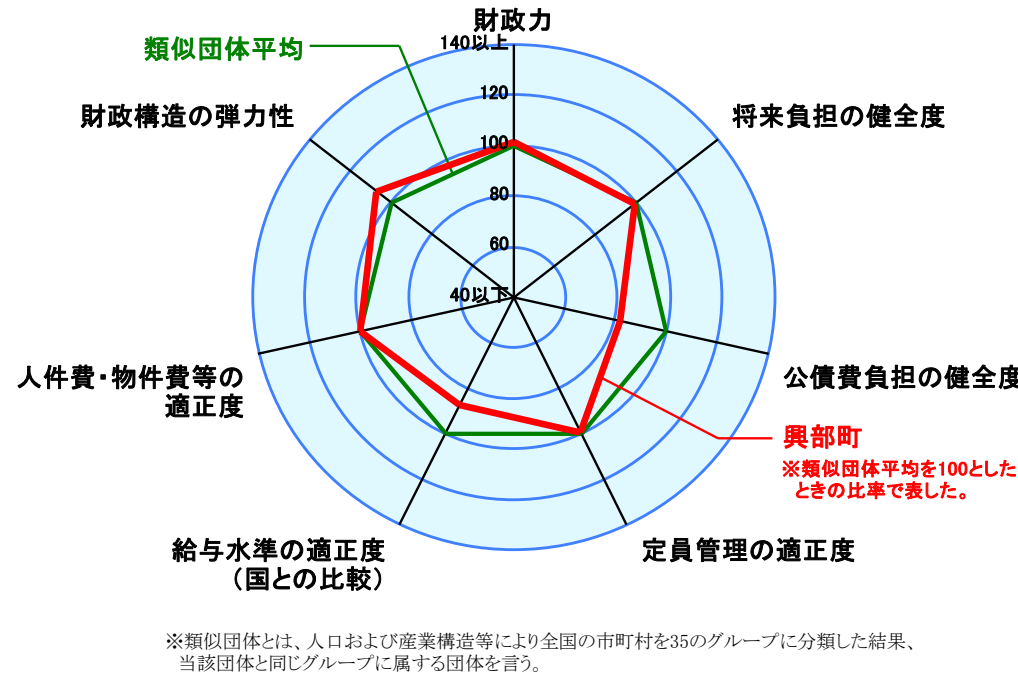
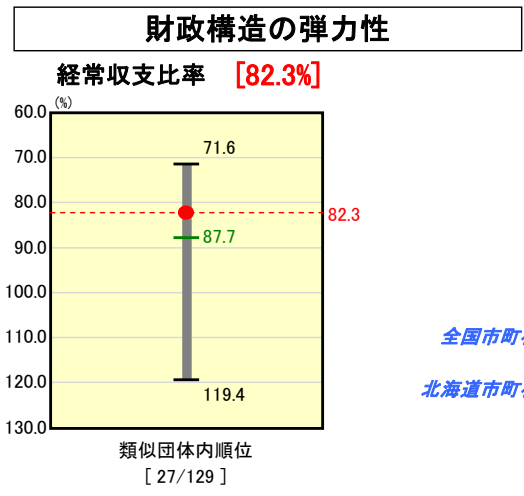
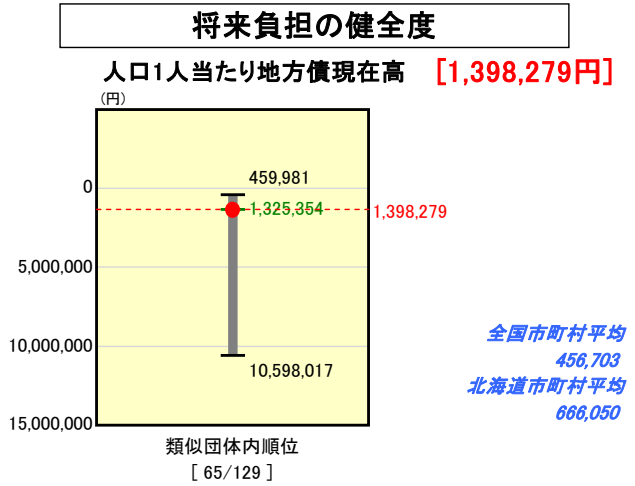
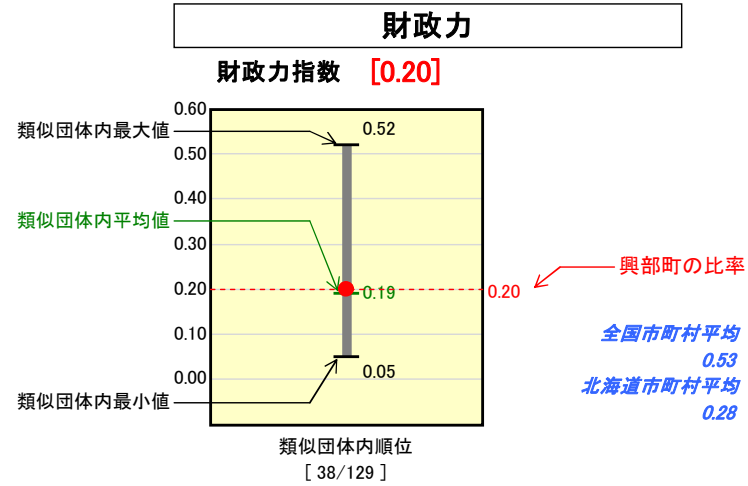


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 北海道 興部町

人口	4,594人(H19.3.31現在)
面積	362.45 km <sup>2</sup>
歳入総額	4,162,491千円
歳出総額	4,041,782千円
実質収支	119,117千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:**ここ6年間で連続した伸びをみせており類似団体平均を上回っている。平成14年度に策定した財政再建計画に則り、地方債の発行額の抑制や退職者不補充に努め、人件費の削減や歳出の削減等が要因として挙げられる。今後も、歳出の削減、定員管理、給与の適正化等により財政基盤の強化に努める。

**経常収支比率:**新規採用者の抑制、補助金の見直し、事務事業の見直しに努め82.3%と類似団体平均を下回っている。地方債の発行額の抑制や義務的経費の削減に努め80%台を維持するよう努める。

**ラスパイレース指数:**給与水準は国の水準以下であるが、類似団体平均を6.1上回っている。定員管理計画に基づき職員数の縮減に努め、給与の適正化に努める。

**実質公債費比率:**平成16年度から地方債の発行額の抑制をしているが、過去の普通建設事業費に係る起債の償還と公営企業会計への繰出しも多額となっていることから上昇し、類似団体平均を大きく上回っている。引き続き、地方債の発行の抑制に努めるとともに、一般会計からの繰出金の縮減を図り実質公債費比率の低下に努める。

**人口1人当たり地方債現在高:**類似団体平均を上回っている。主な要因としては平成8年度まで毎年10億円

以上の起債の借入を行ってきたことによるが、その元利償還のピークは越えており、平成16年度から普通建設事業における地方債の発行額を1億円以内に抑制していることから1人当たり地方債現在高は減少している。

**人口1,000人当たり職員数:**新規採用の抑制を図り定員の削減を実施し、ほぼ類似団体平均と同じとなっている。集中管理プランでは住民サービスを低下させることなく組織・機構の見直しにより行政のスリム化を図るとともに、現在の構成バランスを考慮した中で、平成17年度から平成22年度の6年間で7人(公営企業会計職員を含む)削減し、123人を目標としており、今後も適正な定員管理に努める。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:**人件費、物件費及び維持補修費の合計額の人口1人当たりの金額は類似団体平均と同水準である。しかし、人件費だけをみるとわずかに類似団体平均を上回っている。これは年齢構成によること、保育所や農業研究施設等の施設運営と道路維持業務を直営で行なっているためである。今後は、定員管理計画に基づき職員数の縮減に努め、民間でも実施可能な部分については、指定管理者制度の導入するなど委託化を検討する。